

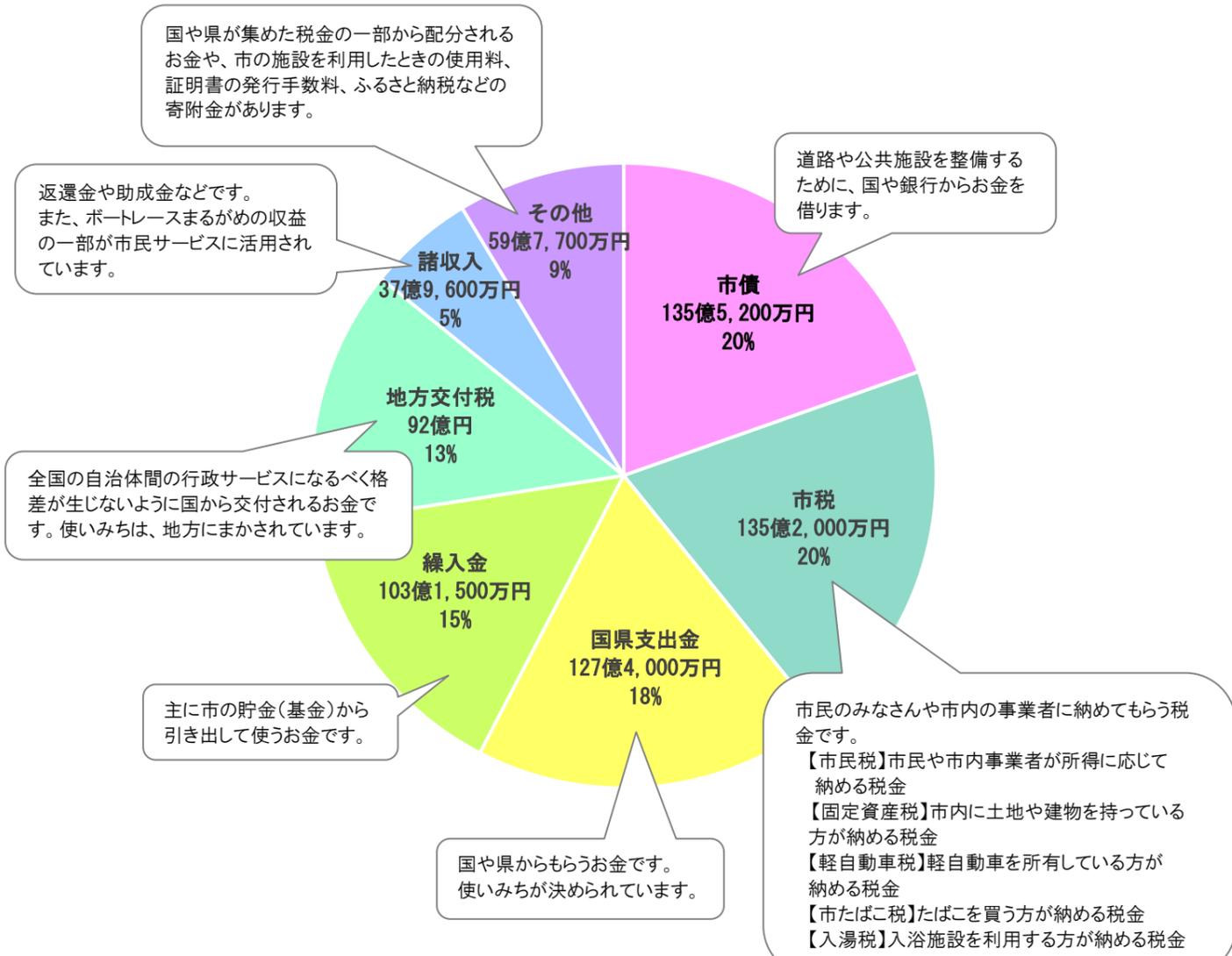
「予算」って何ですか？

→市が4月1日から翌年3月31日までの1年間に行う行政サービス（教育や福祉、ごみ処理、消防活動、道路や施設の整備など）に必要なお金の『収入と支出の計画』のことです。
その1年間の収入を「歳入（さいにゅう）」、支出を「歳出（さいしゅつ）」と言います。

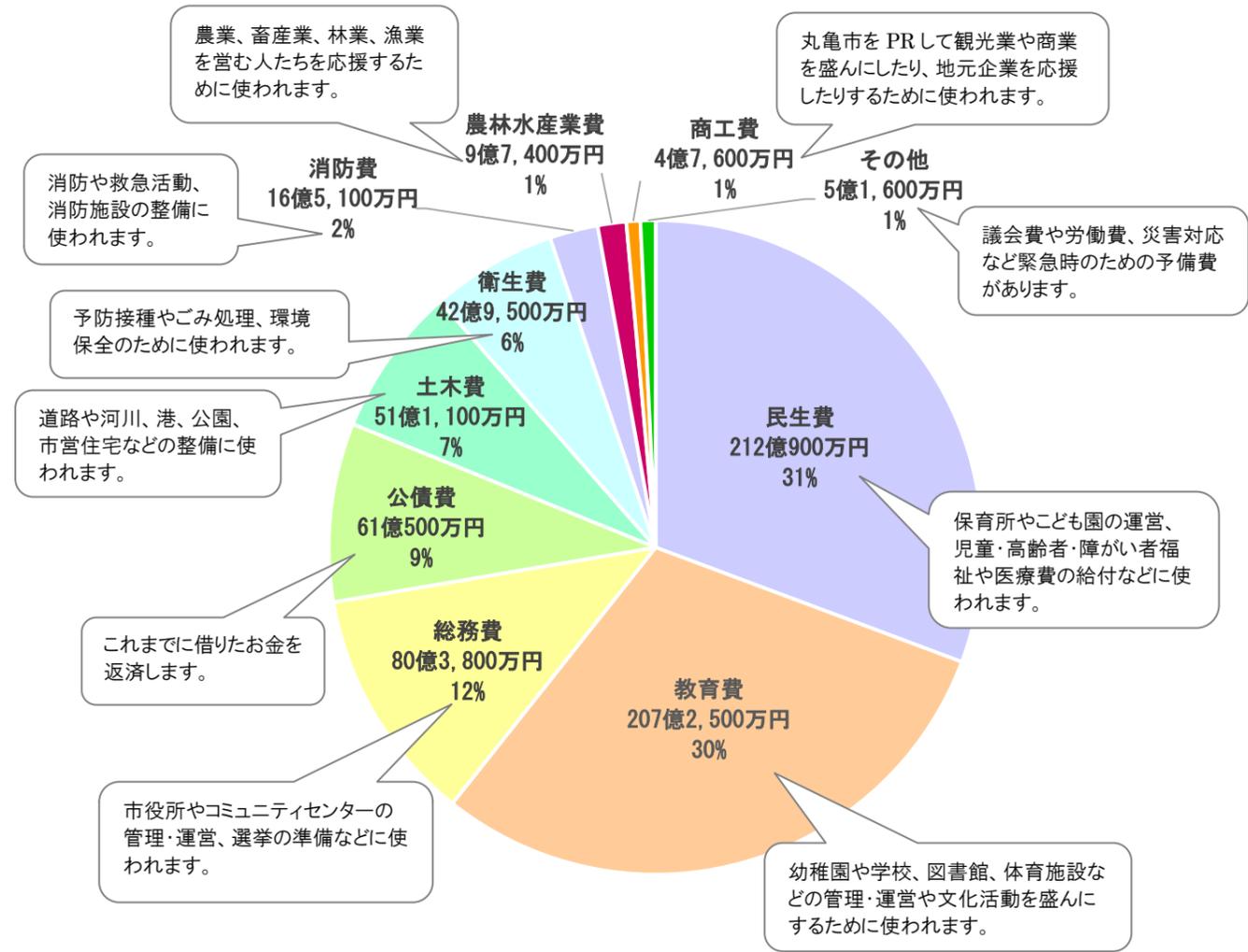
予算はどうやって決めていますか？

→市役所のさまざまな部門で、市民が安心して暮らせるために何をすればよいか考え、そのために必要なお金の計算をしたり、調達方法を考えたりします。それを市長と話し合いながら予算案としてまとめ、市長が市議会に提案します。市議会では、選挙によって選ばれた市議会議員が審議し、可決することによって予算ができあがります。

さいにゅう 歳入(入ってくるお金)



さいしゅつ 歳出(使われるお金)



特に令和6年度に取り組むこと

総務費・農林水産業費・土木費

総務費

【離島振興】

離島航路は毎月20日を運賃無料デーとします。また、来年開催される瀬戸内国際芸術祭や大阪・関西万博にあわせ島内の公衆トイレの改修を行うなど、島民や観光客の利便性の向上を図ります。
(離島振興費ほか：3億1,700万円)

衛生費

【清掃】

ごみやし尿の収集・処理、資源のリサイクルを進め、まちをきれいにしています。また、古くなったごみ収集車を新しく買い替えます。
(塵芥処理管理費ほか：19億3,800万円)

R6年度の取り組み内容

R6年度の事業名と使う予定のお金
※10万円の位で四捨五入しています。

【防災・安全】

- ◆避難所での生活に必要な備蓄品の購入や、災害時の連絡や救助に使用する防災行政無線の改修など、非常時の対応を進めています。
(防災費ほか：1億5,700万円)
- ◆市内の浸水被害の軽減に取り組み、災害に強いまちづくりを進めます。
(排水対策事業費ほか：5,100万円)
- ◆中学生以下及び65歳以上の高齢者を対象に、着用が努力義務となっている自転車用ヘルメットを購入した際に補助を行います。
(交通安全対策費のうち：560万円)

民生費・教育費

【幼稚園・保育所・こども園】

- ◆小さな子どもたちが安心して楽しく過ごすことができるように施設の管理や保育を行っています。
(幼稚園管理運営費、保育所及びこども園管理運営費ほか：63億8,700万円)
- ◆幼稚園と保育所を統合してこども園を整備したり、古くなった園舎を改修したりします。
(市立保育所及びこども園施設整備事業費ほか：8億8,500万円)

土木費

【道路】

新しい道路の建設や、古くなった道路の補修、危険な場所の安全対策を行います。
(道路橋りょう改良費ほか：11億5,900万円)

土木費

【公園】

新しい公園の整備や機能が低下した公園のリニューアル、公園内の花や樹木の管理、遊具の修理などを行い、市民が憩える場所を増やします。
(公園緑地整備費ほか：4億1,600万円)

教育費

【新市民会館】

令和7年度中の開館にむけ、建設工事を進めています。また、まち全体で文化芸術や生涯学習への関心が高まるような開館準備も進めています。
(新市民会館建設事業費ほか：49億200万円)

教育費

【小学校・中学校】

- ◆子どもたちが安全で快適に学校で過ごせるように、校舎の改築工事や長寿命化改修工事などを行います。
(小学校建設費、中学校建設費：74億9,200万円)
- ◆未来の担い手となる子どもたちを、まち全体で育ていけるよう「人づくり石垣プロジェクト」を始動し、「①学力づくり」「②不登校対策」「③ふるさと教育」「④地域との連携」「⑤教職員の働き方改革」の5つの重点項目に焦点をあて、様々な課題の解決に集中的に取り組めます。
(外国語指導助手招致事業費、児童指導充実費ほか：2億400万円)
- ◆給食の食材購入や調理、学校への配送を行います。食材には県産農水産物を積極的に利用しています。また市内の公立小・中学校に通う児童・生徒の給食費を無償化しています。
(学校給食センター管理運営費ほか：12億400万円)

総務費

【定住促進】

丸亀市で働く若い世代を対象に奨学金の返還を補助したり、地元企業への就職活動に要する費用を助成したりして地域の未来を担う若者の定住につなげます。
(地方創生総合戦略推進事業費のうち：1,100万円)

民生費

【子ども医療】

18歳までの子どもが病院を受診した際の医療費の一部（窓口負担分）を助成しています。
(子ども医療給付費：6億6,800万円)

教育費・土木費

【丸亀城】

崩落を防ぐための排水路の設置を進めながら、夏ごろからは崩れた石垣を積みあげていきます。また、お城での城泊事業を始めたり、お濠の水質改善に向けた調査を開始したりして、多くの観光客に楽しんでもらえる環境を整えます。
(丸亀城保存整備費ほか：9億4,300万円)
(亀山公園整備事業費：1億1,800万円)

衛生費など

【ゼロカーボンシティ】

温室効果ガスを削減し、地球温暖化対策を進めるため、家庭や会社が太陽光発電などの設備を設置する際の費用の一部を補助します。また、公共施設では電気自動車への買い替えや照明のLED化に取り組んでいます。
(体育施設LED照明整備事業費ほか：10億2,000万円)
※再掲を含む